

大会・予選会・稽古会等

「第36回全国健康福祉祭
ねんりんピック 剣道交流大会」
福井県予選会

令和 6 年 4 月 7 日(日)

於 福井県立武道館

福井県剣道連盟は本年10月に開催される「第36回全国健康福祉祭」とつとり大会「ねんりんピック」はばたけ鳥取2024」出場選手の予選会を4月7日(日)、福井県立武道館で行いました。9名が年齢別3部門に分かれて競い、次の方々が本年10月18日(金)から20日(日)まで、鳥取県米子市で開催される「ねんりんピック剣道交流大会」の出場を決めました。

- 先鋒 八幡喜巳 (福井地区)
- 次鋒 田中恒安 (福井地区)
- 中堅 田中秀幸 (福井地区)
- 副将 井上有本 (福井地区)
- 大将・監督 吉田淳夫 (三方地区)



「第23回【お通杯】
宮本武蔵顕彰女子剣道大会」
福井県選考会

令和 6 年 4 月 7 日(日)

於 福井県立武道館

福井県剣道連盟は本年10月に岡山県美作市で開催予定の「第23回宮本武蔵顕彰女子剣道大会『お通杯』」出場選手の選考会を4月7日(日)、福井県立武道館で行い、次の方々が出場することが決まりました。

- 安原 真紀 (坂井地区)
- 田中 更幸 (福井地区)
- 島田奈美江 (福井地区)
- 田中佐代子 (鯖江地区)
- 平松 咲樹 (鯖江地区)
- 谷口 典子 (越前地区)



令和 6 年度春季高校選手権大会

令和 6 年 4 月 20 日(土)

於 敦賀市立体育館

男女ともに敦賀高が優勝

「令和 6 年度福井県春季高校選手権大会」が 4 月 20 日(土)、敦賀市立体育館で団体戦が行われ、男女とも敦賀高校が優勝しました。男子は14校が出場、2位は丸岡高校、3位は北陸高校と美方高校が入賞しました。女子は10校が出場し、2位は丸岡高校、3位は北陸高校と敦賀気比高校が入賞しました。試合結果は次の通りです。

男子団体

▽1回戦

羽水 1-1 (本数勝ち) 美方

金津 5-0 武生

工大福井 1-2 丸岡

高志 0-2 藤島

敦賀 4-0 福井高専

北陸 (代表勝ち) 1-1 啓新

▽2回戦

敦賀気比 1-1 (代表勝ち) 美方

金津 1-2 丸岡

藤島 0-3 敦賀

北陸 5-0 鯖江

▽準決勝

美方 1-4 丸岡

敦賀 3-0 北陸

▽決勝 丸岡 1-3 敦賀

▽結果

優勝 敦賀高校

準優勝 丸岡高校

3位 北陸高校

3位 美方高校



男子団体優勝の敦賀高校

女子団体

▽1回戦

丸岡 2-0 藤島

高志 0-5 敦賀

▽2回戦

美方 1-2 丸岡

金津 0-4 敦賀気比

北陸 1-0 啓新

敦賀 5-0 武生

▽準決勝

丸岡 3-0 敦賀気比

北陸 1-1 (代表勝ち) 敦賀

▽決勝
丸岡 0-0(代表勝ち) 敦賀

▽結果
優勝 敦賀高校
準優勝 丸岡高校
3位 北陸高校
3位 敦賀気比高校



女子団体優勝の敦賀高校

【感想】

敦賀高校剣道部

男子主将 山川 陽太郎

1年生が入って初めての県大会でした。インターハイ予選のシードを決める大事な大会です。みんなの気持ちの一つになり勝ち取った優勝杯、とてもうれしかったです。この優勝で弾みをつけて、一人ひとりが最大限の力を発揮し、6月に最高の試合ができるようこれからも稽古に励みます。そしてインターハイ男女アベッ

ク出場を達成し、全国の舞台で皆さんに感動を与えられるよう「敦賀高校剣道部」の試合を重ねていきたいと強く心に誓っています。剣道は、決して一人では強くなれません。チームみんなの気持が一つになって初めていい結果が生まれます。1年生もたくさん入部し、環境も整いました。どこにも負けないチーム作りを目指し、どんな逆境もみんなで乗り越えていきます。「夢は必ず叶う」。決して負けない強い心でわたしたち剣道部は戦います。そして皆さんを笑顔にします。

敦賀高校剣道部

女子主将 窪田 咲月

私たち敦賀高校剣道部は、先日行われた春季選手権で優勝させていただきましたことができました。どのチームにも1年生が加わり、新チームとして挑んだ大会で、接戦になる試合が多くありました。緊張感のある中でチームとして勝ち切ることの難しさを改めて感じる事ができ、予選に向けてよい経験を積むことができたと思います。次の予選は3年生にとつていよいよ最後の勝負です。今まで積み上げてきたものを出し切って、後悔が残らない試合ができるように、敦賀高校剣道部一丸となつて日々の稽古に取り組んでいきます。

感謝の気持ちを忘れず、自分の1本で勝つという覚悟をもって精進していきます。

第37回福井県道場少年剣道大会

令和6年4月28日(日)

於 敦賀市総合運動公園体育館
福井県道場連盟主管、福井県剣道連盟など後援の「第37回福井県道場少年剣道大会」が4月28日(日)、敦賀市総合運動公園体育館で開催されました。団体戦には小学生34チーム、中学生31チーム、個人戦には小学生の部男子39名、女子31名、中学生の部男子35名、女子27名が出場。7月30日(火)、31日(水)、日本武道館で開催される「第58回全国道場少年剣道大会」と10月20日(日)、神奈川県横浜武道館で開催される「第48回全国道場少年剣道選手権大会(第48回小中学生男子・第41回小中学生女子)」への出場をかけた熱戦を繰り広げました。試合結果は次の通りです。

■団体戦

▽小学生の部

優勝 福井今立道場A
準優勝 福井養正館
第3位 鳥羽スポーツ少年団剣道部
第3位 敦賀市剣道スポーツ少年団

敢闘賞 志土樹道心会
敢闘賞 鯖江志土樹道場
敢闘賞 木田剣道スポーツ少年団A
※以上7チームが「第58回全国道場少年剣道大会」に出場



小学生の部準優勝の福井養正館



小学生の部優勝の福井今立道場



小学生の部敢闘賞の志士樹道心会



小学生の部第3位の敦賀市剣道スポーツ少年団



小学生の部第3位の鳥羽スポーツ少年団剣道部

▽中学生の部

- 優勝 福井養正館A
- 準優勝 新風館愛宕坂道場A
- 第3位 鯖江志士樹館道場A
- 第3位 鯖江剣道団A
- 敢闘賞 福井今立道場B
- 敢闘賞 一養会A

※以上6チームが「第58回全国道場少年剣道大会」に出場



小学生の部敢闘賞の木田剣道スポーツ少年団A



小学生の部敢闘賞の鯖江志士樹館道場



中学生の部第3位の鯖江志士樹館道場A



中学生の部準優勝の新風館愛宕坂道場A



中学生の部優勝の福井養正館A



中学生の部敢闘賞の一養会A



中学生の部敢闘賞の福井今立道場B



中学生の部第3位の鯖江剣道団A

個人戦

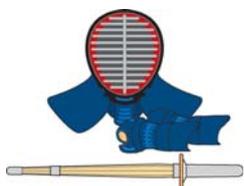
▽小学生男子の部

- 優勝 長谷川大誠 (福井三方道場)
- 準優勝 熊谷 颯馬 (福井養正館)
- 第3位 呉林嵩太郎 (福井三方道場)
- 第3位 野村 耀生 (福井今立道場)



▽小学生女子の部

- 優勝 岩谷 明依 (福井養正館)
- 準優勝 木村 江那 (福井今立道場)
- 第3位 五艘 志月 (木田剣道スポーツ少年団)
- 第3位 園田 愛心 (敦賀市剣道スポーツ少年団)



▽中学生男子の部

- 優勝 元井 颯汰 (福井養正館)
- 準優勝 山田 典悠 (福井今立道場)
- 第3位 山本 優心 (福井養正館)
- 第3位 田中 大輝 (鯖江剣道団)



▽中学生女子の部

- 優勝 森川 瑞紀 (福井今立道場)
- 準優勝 中村 葵 (福井今立道場)
- 第3位 守 彩花 (鯖江剣道団)
- 第3位 芦田 朋葉 (福井三方道場)



※各部門優勝者が「全国道場少年剣道選手権大会(第48回小中学生男子・第41回小中学生女子)」への出場



各部門優勝者が「全国道場少年剣道選手権大会(第48回小中学生男子・第41回小中学生女子)」への出場



「全国道場少年剣道選手権大会(第48回小中学生男子・第41回小中学生女子)」への出場選手



開会式



開会式で選手宣誓する敦賀市剣道スポーツ少年団の上塚尚汰主将

開会式前には令和5年度優秀指導顧問及び優秀団員表彰伝達式が行われました。

- ・優秀剣道少年団指導顧問表彰者 山田 聖子 (福井今立道場)
- ・優秀剣道少年団団員表彰者 糊谷 龍生 (福井養正館)

向井 結衣 (敦賀市剣道スポーツ少年団)

令和6年度福井県高等学校
春季総合体育大会「剣道競技」

令和6年5月31日(金)
～6月2日(日)
於 福井県立武道館



男子は丸岡高(7年振り)
女子は敦賀高(2年振り)
が制覇!

試合結果は次の通りです。

男子個人戦

- 優勝 山下 慶也 (丸岡高)
- 2位 山本 天晴 (丸岡高)
- ※以上2名は8月3日(土)～6日(火)、大分県大分市で開催される全国高校総体に出場する。
- 3位 寺川 大城 (敦賀高)
- 4位 和田 憲知 (藤島高)
- 5位 小林 勇輝 (敦賀気比高)

- 5位 山川陽太郎 (敦賀高)
- 5位 柳川 恭亮 (敦賀気比高)
- 5位 山口 範登 (丸岡高)
- ※5位までは6月14日(金)～16日(日)、長野県長野市のホワイトリングで開催される北信越高校総体に出場する。



女子個人戦

- 優勝 山下 心優 (敦賀高)
- 2位 狩川 怜那 (敦賀高)
- ※以上2名は8月3日(土)～6日(火)、大分県大分市で開催される全国高校総体に出場する。
- 3位 岸本 歩愛 (敦賀高)
- 4位 岩瀬 こは (敦賀高)
- 5位 前田 梨帆 (丸岡高)
- 5位 森塚ななか (丸岡高)
- 5位 上坂 菜摘 (丸岡高)
- 5位 森川 沙恵 (敦賀高)
- ※5位までは6月14日(金)～16日(日)、長野県長野市のホワイトリングで開催される北信越高校総体に出場する。

- 日(日)、長野県長野市のホワイトリングで開催される北信越高校総体に出場する。



男子団体戦

- 優勝 丸岡高校 (7年振り)
- 2位 美方高校
- 3位 北陸高校
- 3位 敦賀高校
- ※7年振り優勝の丸岡高校は8月3日(土)～6日(火)、大分県大分市で開催される全国高校総体に出場する。3位までは6月14日(金)～16日(日)、長野県長野市のホワイトリングで開催される北信越高校総体に出場する。

女子団体戦

- 優勝 敦賀高校 (2年振り)
- 2位 北陸高校
- 3位 敦賀気比高校
- 3位 丸岡高校
- ※2年振り優勝の敦賀高は8月3日(土)～6日(火)、大分県大分市で開催される全国高校総体に出場する。3位までは6月14日(金)～16日(日)、長野県長野市のホワイトリングで開催される北信越高校総体に出場する。



男子団体優勝の丸岡高校



女子団体優勝の敦賀高校

【大会の感想】

丸岡高等学校剣道部

男子主将 東海 来夏

私たち丸岡高校は令和6年度春季総体、男子団体の部で優勝をする事ができました。今回の大会では初戦から気を抜くことができない状況が続きました。試合を重ねるにつれ、苦しい試合展開になることもありましたが、自分たちがこれまで行ってきた練習・練習試合で学んだことを信じ、丸岡全員で勝ちきることができました。また3月に出場した全国選抜ではベスト16という悔しい結果に終わってしまい、もう一度全国の舞台で戦いたいという全員の思いがあったからこそ全力で試合に向かうことができたのだと思います。今回優勝できたのも、日頃からの

先生方のご指導と、会場全体に響き渡る保護者の方々、OB・OGの方々の優勝に満足せず、必ず大分インターハイで上位に入賞します。これまでの感謝も含めて「結果で恩返し」ができるよう、一人ひとりがさらにレベルアップして試合に挑むため、これからも練習に励みます。応援よろしく願います。

敦賀高等学校剣道部

女子主将 窪田 咲月

去年の準優勝という本当に悔しい経験から1年が経ちました。やっとの思いでインターハイへの切符を掴むことができ、とても嬉しく思っています。また春の選抜大会でも初戦敗退という悔しい結果になってしまいました、何としてもリベンジをしたいという一心で稽古に励んできました。当日は全員が団体戦で勝つことに集中して試合に臨むことができたと思います。しかし、試合中はとても苦しかったです。それでも、どんな状況であっても絶対に勝つという気持ちで全員が最後まで戦い抜くことができました。今回の優勝は、決して自分たちだけの力で成し遂げたものではありません。先生方は自分たちがどんなに上手いかない時でも、自分たちのた

めに細かく指導をしてくださいました。保護者の方々が一番近くで自分たちを支えてくださり、当日も観覧席を見ると自然と強気になりました。感謝の気持ちを大切に、北信越、インターハイに向けて一生懸命稽古に励んでいきます。応援よろしく願います。

令和6年度全国教職員剣道大会
福井県選手選考会

令和6年6月8日(土)

於 福井県立武道館

6月8日(土)、県立武道館で開催された「第68回全国教職員剣道大会」の県選考会があり、次の通り選手が決定しました。

- 先鋒 梅田 圭仁 (啓新高校)
- 次鋒 林田 匡平 (丸岡高校)
- 中堅 和中 律英 (明倫中学校)
- 副将 澤田 泰治 (鯖江中学校)
- 大将 小辻 淳二 (三方中学校)

※監督兼任

男子個人戦

林田 匡平 (丸岡高校)

女子個人戦

大西ななみ (敦賀高校)

大会は8月11日(日)、茨城県神栖市かみす防災アリーナで開催されます。



第37回福井県居合道大会及び
全日本居合道大会県選考会

令和6年6月9日(日)

於 越前市武道館

福井県剣道連盟居合道部は6月9日(日)、越前市武道館で「第37回福井県居合道大会」を開催しました。地区ごとに3人1チームで行う団体リーグ戦と段別ごとの個人トーナメント戦が行われ、初めて試合を行う選手も多く緊張が張り詰めた大会となりました。

今回の大会では特に越前地区会員の躍進が目覚ましく、団体戦・個人戦ともに優勝者に限らず出場した選手は高い技量を示していました。各選手が今回の大会での経験を基に更なる技術の向上に努められることを期待します。

なお、同大会は本年10月に東京で開催される「全日本居合道大会」出場選手の選考会を兼ねたものであり、五段の部、六段の部の優勝者は福井県代表選手として全日本大会に出場します。

試合結果は次の通りです。

■ 団体戦

優勝 越前市剣道連盟Aチーム

■ 個人戦

▽段外の部

優勝 日下 太一 (越前地区)

▽初段の部

優勝 日下 博幸 (越前地区)

▽三・四段の部

優勝 西森 英雄 (越前地区)

▽五段の部

優勝 長谷川翔平 (福井地区)

▽六段の部

優勝 齋藤 佳男 (福井地区)



【県剣連】令和6年度佐賀国民スポーツ大会選手選考会

令和6年6月9日(日)

於 福井県立武道館

令和6年佐賀国民スポーツ大会
成年男女選手の決定について

(7月17日付)

福井県剣道連盟は、「令和6年佐賀国民スポーツ大会成年男女選手」について、次の通り決定しましたのでお知らせします。

今後、県剣連強化選考部を中心に強化を進め、昨年以上の成績が残せるように努力しますので、各地区連盟におかれましては、決定した選手への激励とご支援をお願い申し上げます。

■ 成年男子

先鋒 中村翔太郎(明治大学)

次鋒 林田 匡平(丸岡高校教員)

中堅 中村 好伸

副将 松井 宏文 (福井刑務所刑務官)

大将 小辻 淳二 (敦賀気比高校教員、監督資格者)

総監督兼成年男子監督
堀江 範雄 (三方中学校教員)

■ 成年女子

先鋒 大西ななみ

(敦賀高校教員、監督資格者)

中堅 細川 梨絵

(日体桜華中高校教員)

大将 山田 聖子(福井高校教員)

成年女子監督

道内由佳里

※成年女子については8月25日(日)、石川県で開催される「令和6年度北信越国民スポーツ祭」で優勝した場合、令和6年佐賀国民スポーツ大会への出場権を獲得します。

第58回福井県少年剣道錬成大会

令和6年7月7日(日)

於 福井県立武道館

試合結果は次の通りです。

▽男子団体戦

優勝 福井今立道場

2位 福井養正館

3位 福井三方道場

3位 三国少年剣道教室



3位の福井三方道場



2位の福井養正館



優勝の福井今立道場

▽女子団体戦

- 優勝 坂井剣道スポーツ少年団
- 2位 龍昇館道場
- 3位 森田少年剣道教室
- 3位 福井三方道場



優勝の坂井剣道スポーツ少年団



3位の三国少年剣道教室



3位の福井三方道場



3位の森田少年剣道教室



2位の龍昇館道場

▽4年以下女子個人戦

- 優勝 山田 逢生(福井今立道場)
- 2位 渡邊 絵愛(森田少年剣道教室)
- 3位 井上 華那(龍昇館道場)
- 3位 出村 奏羽(鯖江剣道スポーツ少年団)



- ▽4年以下男子個人戦
- 優勝 野村 耀生(福井今立道場)
- 2位 佐々木隆治(福井今立道場)
- 3位 角 潤之介(新風館愛宕坂道場)
- 3位 山田 桃璃(武生南剣道スポーツ少年団)

▽5年以上男子個人戦

- 優勝 永沢 隼人(三国少年剣道教室)
- 2位 吉田 空哉(福井少年剣道クラブ)
- 3位 篠崎 翼(菅原少年剣道教室)
- 3位 日高清史郎(三国少年剣道教室)



▽5年以上女子個人戦

- 優勝 山田 愛莉 (武生南剣道スポーツ少年団)
- 2位 山口 莉央 (福井養正館)
- 3位 向井 心春 (龍昇館道場)
- 3位 柴田菜々音 (福井少年剣道クラブ)



▽都道府県代表選考会

- 優勝 吉田 幸彌 (五常館)
- 2位 野村 楓 (福井今立道場)
- 3位 岩谷 明依 (福井養正館)
- 3位 呉林嵩太郎 (福井三方道場)
- 敢闘賞 出口 咲希 (敦賀市剣道スポーツ少年団)
- 敢闘賞 山口 己八 (朝日剣道スポーツ少年団)
- 敢闘賞 園田 愛心 (敦賀市剣道スポーツ少年団)
- 敢闘賞 小村 愛 (金津少年剣道教室)



■福井県剣道連盟優秀選手賞贈呈

開会に先立ち、本年3月29日(金)31日(日)、群馬県前橋市のALSOKぐんま総合スポーツセンターで開催された「第46回全国スポーツ少年団剣道交流会」で、本県代表(小学生団体の部)で出場し準優勝に輝いた今立剣道スポーツ少年団の各選手に、福井県剣道連盟から優秀選手賞が贈られました。



第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会(小学生の部)
第3次選考会

令和6年7月13日(土)
於 福井県立武道館

福井県剣道連盟(少年委員会)は、9月15日(日)、大阪市のおおきにアリーナ舞洲で開催される「第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会」に本県代表として出場する選手を決める選考会を7月13日(土)、県立武道館で開催しました。本年2月のジュニア育成強化剣道大会(1次選考会)、7月7日(日)の「第58回福井県少年剣道錬成大会」での都道府県代表選手選考会の部(2次選考会)を勝ち残った8人による総当たり戦を実施しました。選考された選手は次の通りです。

- 1位 吉田 幸彌 (五常館 福井市)
- 2位 野村 楓 (福井今立道場 越前市)
- 3位 岩谷 明依 (福井養正館 敦賀市)
- 4位 呉林嵩太郎 (福井三方道場 若狭町)
- 5位 園田 愛心 (敦賀市剣道スポーツ少年団 敦賀市)
- 6位 山口 己八 (朝日剣道スポーツ少年団 越前町)

第62回県中学校夏季総合競技大会「剣道競技」兼県民スポーツ祭(中学校)

令和6年7月11日(木)～12日(金)
於 福井県立武道館



福井県代表に選考された選手

男子団体は松陵中学校、
女子団体は中央中学校が
共に2年連続4度目の優勝!

令和6年度「第62回福井県中学校夏季総合競技大会兼、24県民スポーツ祭中学生の部剣道競技」が7月11日(木)・12日(金)、福井県立武道館で開催されました。団体戦では男子の部で松陵中学校が2年連続4度目の優勝、女子は中央中学校が優勝しました。優勝校は8月18日(日)～20日(火)、新潟市で開催される

「第54回全国中学校剣道大会」に出場します。

男子団体

【決勝トーナメント】

▽1回戦

松陵中 3-1 中央中

南越前中 2-1 明倫中

鯖江中 3-1 武生第一中

足羽第一中 2-0 森田中

▽準決勝

松陵中 4-0 南越前中

鯖江中 2-0 足羽第一中

▽決勝

松陵中 3-0 鯖江中

▽結果

優勝 松陵中学校

2位 鯖江中学校

3位 南越前中学校

3位 足羽第一中学校

男子団体決勝は、松陵中と鯖江中の戦いとなった。先鋒戦で松陵中の山本選手が序盤にコテと引きドウを取り、山本選手の2本勝ちとなった。次鋒戦、中堅戦は両校の選手共に攻めていくが、決め手がなく引き分けとなった。副将戦、松陵中の糊谷選手は序盤に鯖江中の田中大選手がメテを打とうとするところを捉え、コテを先取した。その後、お互いに攻め合うも有効打はなく、糊谷選手が1本勝ちとなった。大将戦は試合中

盤、松陵中の元井選手が罅迫り合いから別れ際に引きコテを放ちコテを先取。その後、終盤に山下選手が下がろうとするところに元井選手が小手面を打ち、メンを決め、2年連続4回目の優勝となった。



【男子個人戦】

▽1年

1位 西谷 零 (東陽中)

2位 北嶋 瑠騎 (明倫中)

3位 三田村幸志郎 (南越前中)

3位 畑 祐太郎 (中央中)

▽2年

1位 水野 新大 (鯖江中)

2位 寺前 秀朔 (明倫中)

3位 北野 晃成 (荇原中)

3位 奥平 貫示 (丸岡南中)



▽全学年

優勝 元井 颯汰 (松陵中)

2位 山田 典悠 (南越中)

3位 脇本 寛大 (足羽第一中)



- 3位 崎元 煌太 (松陵中)
- 5位 縄間 太智 (松陵中)
- 6位 山本 優心 (松陵中)
- 7位 山下 春馬 (鯖江中)
- 8位 尾崎 直続 (森田中)

男子個人決勝リーグには、崎元選手(松陵中)、元井選手(松陵中)、山田選手(南越中)、脇本選手(足羽第一中)が勝ち上がった。足の負傷により崎元選手は棄権。残り3選手の戦いとなったが、3選手ともに勝数、本数ともに同数となり、再試合となった。元井選手は、自分の技を出す機会を捉え確実に有効打を決め、3連勝で優勝を果たした。山田選手は、序盤から相手の隙を見逃さずに有効打を決め2勝し、第2位となった。元井選手と山田選手が全中の切符を手にした。



■女子団体

【決勝トーナメント】

▽1回戦

中央中 4-0 丸岡中

三方中 3-1 越前市剣連

鯖江中 3-0 足羽第一中

森田中 4-0 福井市剣連

▽準決勝

中央中 2-0 三方中

鯖江中 3-1 森田中

▽決勝

中央中 2-0 鯖江中

▽結果

優勝 中央中学校

2位 鯖江中学校

3位 森田中学校

3位 三方中学校

女子団体決勝は、昨年度に引き続き、鯖江地区同士の中央中と鯖江中との対戦となった。予選リーグでは、中央中は全勝で勝ち上がり、決勝トーナメントで三方中を破り、決勝に進出。鯖江中も予選リーグを全勝で勝ち上がり、森田中を破って決勝に駒を進めた。

先鋒戦、次鋒戦は、両校の選手共に攻めていくが、決め手がなく引き分けとなった。中堅戦は、中盤に藤枝選手が胴に打ちに出たところに中村選手が面を打ち、メンを先取した。その後お互い攻めるも決まらず、中

村選手の1本勝ちとなった。副将戦はお互いに積極的に技を出す展開であったが、終盤に山口選手が面を打って来るところに守選手がコテを決め、1本勝ちとなり中央中の優勝を決めた。大将戦は、意地を見せたい笹本選手が果敢に攻めるも引き分けとなり、結果2対0で、中央中の2年連続4回目の優勝となった。



【女子個人戦】

▽1年

1位 芦田 結葉 (三方中)

2位 脇本 想 (春江中)

3位 今村 智穂 (福井市剣連)

3位 荒川 英凜 (大東中)

▽全学年

1位 守 彩花 (中央中)

2位 森川 瑞紀 (中央中)

▽2年

1位 奥村 千咲 (気比中)

2位 堀 那月 (鯖江中)

3位 相馬 虎々 (森田中)

3位 野尻あさひ (福井市剣連)



女子個人決勝リーグには、中村選手(中央中)、守選手(中央中)、塚田選手(東陽中)、森川選手(中央中)が勝ち上がった。守選手はどの試合でも積極的に攻め、鋭いコテや引きドウなどの技を決め、3連勝で優勝。森川選手は攻め合う展開が続く中、メンで2勝し、第2位となった。守選手と森川選手が全中の切符を手にした。



24年度(令和5年度)福井県民スポーツ祭(高校の部)

令和6年7月14日(日) 於 福井県立武道館

24県民スポーツ祭 剣道競技「高校の部」が7月14日(日)、福井県立武道館で開催され、男子は敦賀校A、女子は敦賀高校Bがそれぞれ優勝しました。試合結果は以下の通りです。

男子団体の部

▽1回戦

北陸B	3人残し	福井工大福井
北陸C	1人残し	金津
鯖江	大将戦	武生
敦賀気比A	1人残し	丸岡B
福井高専	大将戦	羽水

▽2回戦

丸岡A	3人残し	北陸B
藤島A	2人残し	啓新
北陸C	大将戦	敦賀気比B
敦賀A	5人残し	鯖江
敦賀気比A	2人残し	北陸A
敦賀B	大将戦	高志
敦賀C	大将戦	藤島B
美方	4人残し	福井高専

▽準々決勝

藤島A	大将戦	丸岡A
敦賀A	1人残し	北陸C
敦賀気比A	大将戦	敦賀B

女子団体の部

▽1回戦

藤島A	大将戦	敦賀気比B
北陸B	3人残し	武生
美方B	2人残し	高志A
高志B	1人残し	藤島B
敦賀B	3人残し	金津B

▽2回戦

敦賀A	大将戦	藤島A
金津A	2人残し	北陸C
北陸B	3人残し	啓新B
丸岡	大将戦	美方B
敦賀気比A	3人残し	高志B
啓新A	3人残し	鯖江
美方A	大将戦	福井商業
敦賀B	大将戦	北陸A

▽準々決勝

敦賀A	3人残し	金津A
北陸B	1人残し	丸岡
啓新A	大将戦	敦賀気比A

美方	3人残し	敦賀C
敦賀A	大将戦	藤島A
美方	大将戦	敦賀気比A

▽決勝

敦賀A	2人残し	美方
-----	------	----

優勝	敦賀高校A
準優勝	美方高校
3位	藤島高校A
3位	敦賀気比高校A

敦賀B	大将戦	美方A
北陸B	大将戦	敦賀A
敦賀B	大将戦	啓新A

▽決勝

敦賀B	大将戦	北陸B
-----	-----	-----

優勝	敦賀高校B
準優勝	北陸高校B
3位	啓新高校A
3位	敦賀高校A



優秀選手賞

和田 憲知選手 (藤島高校)
岩瀬 こは選手 (敦賀高校)



(一財) 福井県剣道連盟令和 6 年度新体制発足

(一財)福井県剣道連盟の令和 6 年度総会が 5 月 26 日(日)、福井パレスホテルで開催され、会長以下新役員が決まりました。

ご挨拶

(一財)福井県剣道連盟

会長 片山 外一



令和 6 年度が始まり、私共福井県剣道連盟では役員改選が行われ、新体制での事業スタートとなりました。私も引き続き会長を拝命しましたので一言ご挨拶を申し上げます。

先ず、今年の元日に発生した能登大地震で被災された皆様にお見舞い申し上げます。またご不幸に合われた方々に心からお悔やみを申し上げます。福井県剣道連盟から些少ながら義援金を送りましたところ、石川県剣道連会長様から丁寧なお礼状を頂き、剣道の復興、被災会員支援等のために有効に使わせていただく所存です、という内容でした。

さて、役員改選によりご引退された皆様にはこれまでのご尽力に対し厚くお礼申し上げます。栃本前副会長におかれましては相談役としてこれからもご指導をお願いします。また、北野副会長に於かれましては突然の訃報に接しました。先生方とは共に福井国体を始め多くの局面を乗り切つて来た事が懐かしく思い出されます。今後とも我々を見守って頂きたいと存じます。

新型コロナウイルス感染症によるパンデミックの影響は誠に甚大であり、戦争やエネルギー危機、食糧危機、そしてパリオリンピックもテロが危惧される状況で、人口減少とも相俟つて、まさに何が起きるか分からない時代であると思われまます。

その様な環境下で、私共は伝統競技の継代こそが日本人のアイデンティティーを確かな物にする道であると思います。今こそ剣道の理念を軸として新各部、各委員会と共にこれらの剣道連盟の発展に努めたいと存じますので皆様の一層のご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

■ 県剣連 新役員紹介

◎副会長

相模 利朗

福井地区剣道連盟、教士八段



◎副会長

河越 純二

福井地区剣道連盟、教士七段



◎副会長

小堀 友廣

三方地区剣道連盟、五段



◎専務理事 総括事務局長
西川 謙

南条地区剣道連盟、教士七段



◎常務理事、事務局次長

堀江 範雄

坂井地区剣道連盟、教士八段



◎常務理事、事務局次長

坂本 裕一郎

福井地区剣道連盟、錬士七段



◎常務理事、事務局次長

山本 英俊

福井地区剣道連盟、教士七段



◎理事

川野学

福井地区剣道連盟、
教士八段



◎理事

岩本卓也

坂井地区剣道連盟、
教士八段



◎理事

柳原潤一郎

福井地区剣道連盟、
教士七段



◎理事

岡田要

坂井地区剣道連盟、
教士七段



◎理事

上嶋啓芳

敦賀地区剣道連盟、
教士七段



◎理事

松井香里

敦賀地区剣道連盟、
錬士六段



◎理事

齋藤佳男

福井地区剣道連盟、
居合道六段



◎理事

道内由佳里

福井地区剣道連盟、
教士七段



◎理事

田中秀幸

福井地区剣道連盟、
錬士七段



◎理事

松永毅

坂井地区剣道連盟、
教士七段



◎理事

中村英紀

敦賀地区剣道連盟、
教士七段



◎理事

塚田直人

鯖江地区剣道連盟、
錬士七段



◎監事

前田純夫

坂井地区剣道連盟、
教士七段



◎理事

林茂夫

福井地区剣道連盟、
教士七段



令和6年度の剣道連盟の取り組み

専務理事 西川 譲

平素より会員の皆様には、県剣道連盟（以下、県剣連）へのご支援ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

県剣連は、総務企画運営部、普及部、強化選考部（成年委員会、高校委員会、中学委員会、少年委員会）、事業部、事業部実業団委員会、審査部、広報部、女性部、居合道部が、部長（委員長）と各委員の熱心な取り組みにより、本年度も諸事業が順

調に遂行されています。

1、本年度の新しい取り組み

① 事業部実業団委員会の創設

令和4度末に解散した福井県実業団柔剣道連盟の事業「福井県実業団剣道大会」を引き継ぎ県剣道連主催で実施することになり、昨年度10月29日(日)に事業部が中心となって開催しました。

本連盟では、剣道人口の拡大策として、少年と女性の剣道人口の拡大を目標に掲げて活動をしています。これに加えて、社会人となって剣道から遠ざかっている人たちや、各地区剣道連盟に加入しているが稽古や試合にあまり参加していない人たちにも剣道に親しんでもらい、社会人層の剣道を盛り上げ、本連盟のさらなる発展に繋がりたいと考え、本年度「事業部実業団委員会」を創設しました。

まずは、「福井県実業団剣道大会(仮称)」を、多くの社会人の皆様に参加していただけるような大会としていくことから始めたいと考えています。

② 段位審査会・剣道形講習会の申込方法等変更

本連盟会員の段位審査申込手続きの簡略化と地区剣道連盟と県剣道連盟の負担を軽減するために、

「五段以下の申込手続きの変更」が令和6年1月7日の臨時理事会で承認され実施しています。今後、六段以上段位審査会申込と称号資格受審の手続きの簡略化についても検討していきます。

③ 居合道段位審査会(初段から三段)の開催

「福井県剣道連盟居合道段位審査規則」が令和6年3月7日の理事会で制定され、今年度より「居合道段位審査会(初段から三段)」を本県で開催します。今年度は、8月25日に越前市武道館で開催予定です。ただし、四段と五段については、従来通り石川県剣道連盟の段位審査会を受審していただきます。

初段から三段までの居合道段位審査会が本県で開催されることは、居合道の普及・振興にとって大きな力となると確信しています。今後の居合道の普及・振興に居合道部を中心に取り組んでいきます。

④ 「級位審査規則」の一部改正

級位審査規則の一部改正により、本年度より1級から3級までの審査は、「実技審査」に加えて、「木刀による基本技稽古法審査」を実施します。

⑤ 強化選考部の取り組み

昨年度は北信越国体で成年女子、

少年男子が1位通過し、鹿兒島特別国体では、成年男子・少年男子が5位入賞を果たしました。

今年度も強化選考部では、各委員会がそれぞれに強化に励んでいます。成年委員会は、昨年度に佐賀国民スポーツ大会強化指定選手を選抜し、男子は毎週木曜日に強化稽古を実施しています。6月には選手を決定して県外遠征等を実施し、今年度は成年男女でのアベック入賞を目指しています。

高校委員会も、昨年11月に佐賀国民スポーツ大会強化指定選手を選抜し、強化練習会や強化遠征を実施し、北信越国スポを突破して佐賀国民スポーツ大会での入賞を目標に稽古に励んでいます。

中学委員会は、昨年、全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会で、初の5位入賞を成し遂げました。今年度も県スポーツ協会のジュニア育成強化事業を利用して、錬成会等を開催しレベルアップを図っています。また9月の全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会での連続入賞に向けての強化活動にも力を入れています。

少年委員会は、2月のジュニア強化剣道大会上位入賞者を対象とした月1回の強化錬成会を実施す

るとともに、7月の県少年剣道錬成大会の都道府県大会代表選考会の部ベスト8の選手で選手選考会を開催し、選手と補欠が決定しました。都道府県対抗少年剣道優勝大会入賞に向けての強化に励んでいます。また、少年剣道人口の拡大を目指して、3歳児からの剣道指導の取り組みも進めてもらう予定です。

⑥ 「剣道だより」のホームページ活用による配付取り止め

これまで、「剣道だより」を全会員に配付していましたが、県剣道連盟ホームページの充実がなされていることやホームページに「剣道だより」を掲載している等の理由から、会員の皆さまへの配布を取り止めました。ホームページをご活用ください。

⑦ 女性剣道人口の拡大について

女性部では、女性の活動を活発にしている富山県剣道連盟女性稽古会を視察し、幼児・小学生・中学生・高校生・大学生・一般社会人の女性が集う集まりの検討をしています。このような活動を実現させることにより、女子剣道の人が増えることを期待しています。

また、高校卒業後に女子剣士が剣道を継続できるような環境作りも進めていきたいと考えています。